

(株)岩城の運営状況をお知らせします。

【主な指定管理施設:道の駅岩城関連施設・史跡保存伝承の里 天鷲村・天鷲ワイン城】

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
年間利用者数(人)	(A)	394,189	404,643	286,009
従業員数(人)	(B)	79	78	68
年間売上高	(C)	247,314,010	239,912,749	173,774,369
売上総利益	(D)	143,841,150	140,020,190	103,413,675
販売費・一般管理費	(E)	203,132,250	200,705,933	177,809,846
営業利益	(F)	▲ 59,291,100	▲ 60,685,743	▲ 74,396,171
市からの補助金額	(G)	4,000,000	525,000	42,010,053
市からの指定管理料	(H)	39,127,776	39,127,776	44,993,000
純利益(純損失)	(I)	▲ 12,301,223	▲ 16,869,974	17,328,259
資産額	(J)	57,530,659	53,031,475	62,768,751
負債額	(K)	57,958,969	70,329,759	62,738,776
純資産額	(L)	▲ 428,310	▲ 17,298,284	29,975
資本金	(M)	100,000,000	100,000,000	100,000,000

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者1人当たり売上	C/A	627	593	608
従業員1人当たり売上	C/B	3,130,557	3,075,804	2,555,505
利用者1人当たり営業利益	F/A	▲ 150	▲ 150	▲ 260
従業員1人当たり営業利益	F/B	▲ 750,520	▲ 778,022	▲ 1,094,061
利用者1人当たり補助金	G/A	10	1	147
利用者1人当たり指定管理料	H/A	99	97	157
利用者1人当たり負債額	K/A	147	174	219
粗利率	D/C	58.2%	58.4%	59.5%
販管費率	E/C	82.1%	83.7%	102.3%
自己資本比率	L/J	評価不能	評価不能	0.0%
負債比率	K/L	評価不能	評価不能	209303.7%
資本剰余額(欠損額)	L-M	▲ 100,428,310	▲ 117,298,284	▲ 99,970,025

【用語解説】

粗利率(売上総利益÷売上高)	売上高から原価を差し引いた粗利益を比率にしたものを示した指標。売上高に対する売上総利益の比率を表す。企業の大まかな利益率を把握するための、基本的な指標。
販管費率(販売管理費÷売上高)	売上高に対する販管費(販売費、一般管理費)の比率を示す指標。売上に対して過剰に経費がかかっているかなどを確認する際に使用する。この比率が低いほど効率的な経営を行っているといえる。
自己資本比率(自己資本÷総資産)	総資産に対する自己資本の比率を表す指標。自己資本は、株主からの出資や会社の利益からなるもので、自己資本比率が高ければそれだけ借入金が多く、健全な経営を行っているといえる。一般的に50%以上が望ましい。
負債比率(負債÷自己資本)	自己資本に対して負債がどの程度あるかを表す指標。財務的な安全性を測る指標として用いられており、一般的には負債比率が低いほど財務的な安全性が高い。負債比率が100%以下であれば自己資本で全ての負債を返済できるので問題はない。
資本剰余額(欠損額)	純資産額(資本総額から負債総額を引いた額)から資本金額を差し引いた額。